

ともに創ろう、(仮称)「漱石山房」記念館 2017年夏目漱石生誕150周年に向けて (仮称)「漱石山房」記念館 建設工事が始まりました



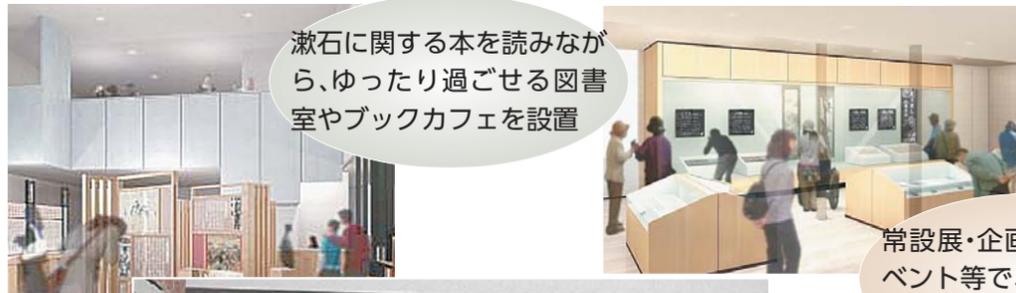
新宿区は、国民的文豪・夏目漱石(1867年～1916年)が生まれ育ち、その生涯を閉じたまちです。区では、漱石生誕150周年にあたる平成29年(2017年)9月の開館を目指し、漱石が晩年の9年間を過ごし「三四郎」「こゝろ」「道草」等の名作を世に送り出した「漱石山房」と呼ばれた家のあった早稲田南町に、漱石にとって初の本格的な記念館の整備を進めています。

4月11日に起工式を実施し、工事が始まりました。平成29年(2017年)5月までの工事期間中、近隣の皆さんへの影響が極力出ないように工事を進めていきますので、ご理解ご協力をお願いします。今回は、展示イメージなど記念館の概要をお知らせします。

【問合せ】文化観光課文化資源係(本庁舎地下1階) ☎(5273)4126・FAX(3209)1500へ。



(仮称)「漱石山房」記念館イメージ図



漱石に関する本を読みながら、ゆったり過ごせる図書室やブックカフェを設置

常設展・企画展や講座・イベント等で、漱石の人物像や漱石作品の世界を紹介



書齋・客間・ベランダ式回廊など「漱石山房」の一部を再現

最新情報を公開していきます

(仮称)「漱石山房」記念館ホームページで、建設状況やイベント情報などを随時更新していきます。

☞<http://soseki-museum.jp/>

フロア案内

2階	展示室 (企画展示・常設展示)	
1階	エントランス	導入展示 漱石山房再現展示室 ブックカフェ ミュージアムショップ
地下1階	図書室 講座室 収蔵庫 多目的室	

◆敷地面積/1,114.79㎡ ◆延床面積/1,276.14㎡

【所在地】
早稲田南町7

- 東京メトロ東西線「早稲田」駅から徒歩10分
- 都営大江戸線「牛込柳町」駅から徒歩15分
- 都営バス「牛込保健センター前」バス停から徒歩2分



夏目漱石記念施設整備基金 ご支援・ご協力をお願いします

区では、記念館の整備に多くの方のお力添えをいただきたいと考え、25年7月に「夏目漱石記念施設整備基金」を設置し、寄付を募集しています。28年4月14日現在で7,702万8千円(1,516件)の寄付が寄せられています。お寄せいただいたご寄付は、記念館の建設と資料収集に活用します。引き続き、温かいご支援・ご協力をお願いします。

●次の方法で寄付を受け付けています

●ゆうちょ銀行・郵便局での寄付

- ①区文化観光課・特別出張所・区立図書館等で配布しているパンフレット(右図)にはさみ込んである払込取扱票を利用 ※手数料はかかりません
- ②ゆうちょ銀行・郵便局に設置している払込取扱票を利用 ※手数料は寄付者負担

【口座記号番号】00180-7-0291301 新宿区夏目漱石記念施設整備基金

●郵便局以外の金融機関での寄付 ※手数料は寄付者負担

- ③郵便局以外の金融機関のATM(現金自動預払機)を利用
- 【口座番号】ゆうちょ銀行〇一九支店(当座預金)0291301
新宿区夏目漱石記念施設整備基金

1口1,000円から
寄付できます



- ※②③を利用するには「寄付申出書」をお送りします。文化観光課文化資源係へ住所・氏名・電話番号をお申し出ください。
- ※ご寄付いただくと、所得税・住民税の控除が受けられます。
- ※10万円以上のご寄付をいただいた場合は、記念館内に設置する銘板に記名します。

お詫びと訂正

「広報しんじゅく」4月15日号7面の「5月の各種相談」の記事の中で、「安全安心・建築なんでも相談」の会場を牛込算笥地域センターと掲載しましたが、正しくは落合第二地域センターと掲載しました。お詫びして訂正します。

◆5月13日(金)・14日(土)の午前10時～12時・午後2時～4時に施設の見学ができます。ご希望の方は、事前に奉優会へご連絡ください。

【区の担当課】介護保険課推進係(本庁舎2階) ☎(5273)4596・FAX(3209)6010

▼③短期入所生活介護(定員20名)
自宅介護を受けている方が短期間宿泊し、食事・入浴などの介護や機能訓練を行います。

▼①認知症高齢者グループホーム(定員18名)
介護が必要な認知症高齢者の方が、食事・入浴・排せつなど日常生活の支援や機能訓練を受けながら、家庭的な雰囲気の中で共同で生活します。

▼②小規模多機能型居宅介護(登録定員25名)
通所を中心に、利用者の選択に応じて訪問や泊まりのサービスを組み合わせることで、在宅生活を24時間365日支えます。

▼①認知症高齢者グループホーム(定員18名)
介護が必要な認知症高齢者の方が、食事・入浴・排せつなど日常生活の支援や機能訓練を受けながら、家庭的な雰囲気の中で共同で生活します。

▼②小規模多機能型居宅介護(登録定員25名)
通所を中心に、利用者の選択に応じて訪問や泊まりのサービスを組み合わせることで、在宅生活を24時間365日支えます。

▼③短期入所生活介護(定員20名)
自宅介護を受けている方が短期間宿泊し、食事・入浴などの介護や機能訓練を行います。

▼④認知症高齢者グループホーム(定員18名)
介護が必要な認知症高齢者の方が、食事・入浴・排せつなど日常生活の支援や機能訓練を受けながら、家庭的な雰囲気の中で共同で生活します。

▼⑤小規模多機能型居宅介護(登録定員25名)
通所を中心に、利用者の選択に応じて訪問や泊まりのサービスを組み合わせることで、在宅生活を24時間365日支えます。

▼⑥短期入所生活介護(定員20名)
自宅介護を受けている方が短期間宿泊し、食事・入浴などの介護や機能訓練を行います。

